



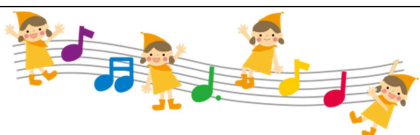
学校だより

皆与志養護学校
第 4 号
平成 29 年 12 月 14 日

可能性＝未来の能力

教 頭 鶴田 弘文

京セラ最高顧問の稲盛和夫氏は、著書で「可能性とは“未来の能力”のこと。できないことがあったとしても、それは、今できないだけであって、将来の自分になら可能であると未来進行形で考えることが大切」と述べています。歩行器を使った移動や服のボタンはめを頑張っている小学部の A さん。自分でボタンをはめて、好きなところまで歩くようになった「未来」に期待していますよ。



学習発表会



10 月 21 日（土）に、第 39 回学習発表会が行われました。児童生徒一人一人が、これまでの学習の成果をミュージカルや劇、ビデオで発表しました。保護者や地域の皆様、卒業生や旧職員の皆様の御観覧、御声援、ありがとうございました。

「ミュージカル♪オブ・ミナヨー」

小学部 6 人は、日頃学習している内容（体をよく動かす・よく聴く・上手く声を出す）を、音楽やせりふに合わせて発表しました。写真は、マーメイドたちです。体の「揺れ」で海の底を表しました。



「世界 1 周ダーツの旅」

中学部ではスペイン、ブラジル、日本のグループに分かれて、スペインはフラメンコを、ブラジルはサッカーやダンスを、日本は収穫祭の様子を、子どもたちができる動きを場面に活かした発表ができました。



「ぼくらは皆養 1 年生」

今年度、小学部訪問教育学級に入学した 1 年生 3 人が、ビデオで発表しました。入学式や運動会等の学校行事や授業の様子、日常の様子を紹介しました。



「とんとんとん、あそぼ！」

訪問教育学級の小学部 2 年から中学部 3 年の 5 人が、ビデオで発表しました。合同学習やスクーリングでの学習、楽器を演奏する様子など、一人一人学習に取り組んでいる様子を紹介しました。



みなよう 交流会



11 月 24 日（金）に、皆与志養護学校・鹿児島養護学校高等部訪問教育学級・やまびこ医療福祉センター入所者との交流会が行われました。4 つのグループに分かれて、2 人組リレーやボール渡しなどのレクリエーションをしました。いつもと違う雰囲気初めは、緊張する様子も見られましたが、笑顔がたくさん見られました。



